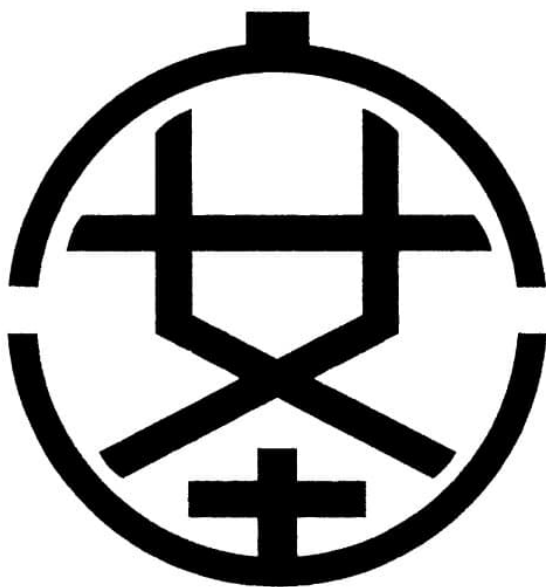


## 企業概要



- 社名 : 株式会社安土産業
- 代表者 : 代表取締役社長 蔵立 裕嗣
- 設立年月日 : 1978年10月20日（創業より47年）
- 資本金 : 1,000万円
- 本社所在地 : 滋賀県近江八幡市浅小井町55番地
- 従業員 : 45人（2025年9月現在）
- URL : <https://azuchisangyo.jp/>

### ■ 事業内容

弊社は1978年設立（創業47年）、滋賀県近江八幡市に本社をかまえ、プラスチックリサイクル業及び繊維卸業を営む企業です。プラスチックリサイクル業としては各製造メーカーより発生するB格品や端材などを回収（買取）し、自社工場及び協力工場でリペレット化し、自動車業界や空調設備業界など幅広いお客様へ販売をしています。

繊維卸業としてはB格品や端材を活用して護岸・防砂・防草などに活用可能な製品を中心に幅広い取扱が可能です。

弊社は上記のようなりサイクル事業を通じて、真の循環型社会の実現に向けた活動を継続していきます。

# スタートアップ企業の皆様へ

## SU企業への一言



企業名：株式会社安土産業  
役職：代表取締役  
氏名：蔵立 裕嗣

弊社は1978年設立（創業47年）の長きにわたり、不織布やプラスチックのリサイクル業を営んできた企業であり、真の循環型社会の実現を目指しています。

これまで弊社のプラスチックリサイクル事業として取り扱いをしてきたリサイクル材は、ほとんどがPIR材(※1)でした。

しかし近年、お客様の多様化や高品質なリペレット材へのニーズが高まるとともに、PCR材（※2）のニーズが高まっており、当社の課題となっております。

PCR材を安定的に確保でき供給と品質が安定できる技術があれば、弊社の工場と設備は更なる強みに変わり、真の循環型社会の実現に近づけると考えます。

また、プラスチックリサイクルにおけるPLA材（※3）などの自然に優しい生分解性プラスチックや不燃性を付与したプラスチックなど、リペレット材に新たな付加価値を付け、プラスチックリサイクルによる循環の促進も目指しています。

上記を含めたプラスチックリサイクル領域における、真の循環型社会の実現を共に目指し、共創いただけるスタートアップ様との共創を進めたいと考えています。

- （※1）PIR材：製造工程（工場）で発生する端材や不良品を再生した樹脂
- （※2）PCR材：消費者が使用・廃棄した製品や包装材を再生した樹脂
- （※3）PLA材：植物由来のデンプンを活用したバイオプラスチック材

# 共創テーマ

以下に掲げるテーマで共創パートナーを募集しています

## 共創テーマ：「トレーサビリティ」「プラスチックリサイクル品質の向上」 を通じた高品質リサイクル材の創出

- 弊社は長年のお取引により、リサイクル事業として国内外多数のお客様との取引基盤を有しています。
- 一方で、弊社のリサイクル事業として取り扱っているのはPIRが多く、PCRに対するお客様からのニーズに対応できていないという課題を有しています。
- また近年、海外を中心にリサイクル材に対するトレーサビリティへのニーズも高まっており、トレーサビリティを付与したリサイクル材の供給ニーズへの対応という課題も有しています。
- 国内だけでなく世界のプラスチックリサイクルを促進するために上記課題を解決し、真の循環型社会の実現を促進したいと考えています。

### 【共創案の一例】

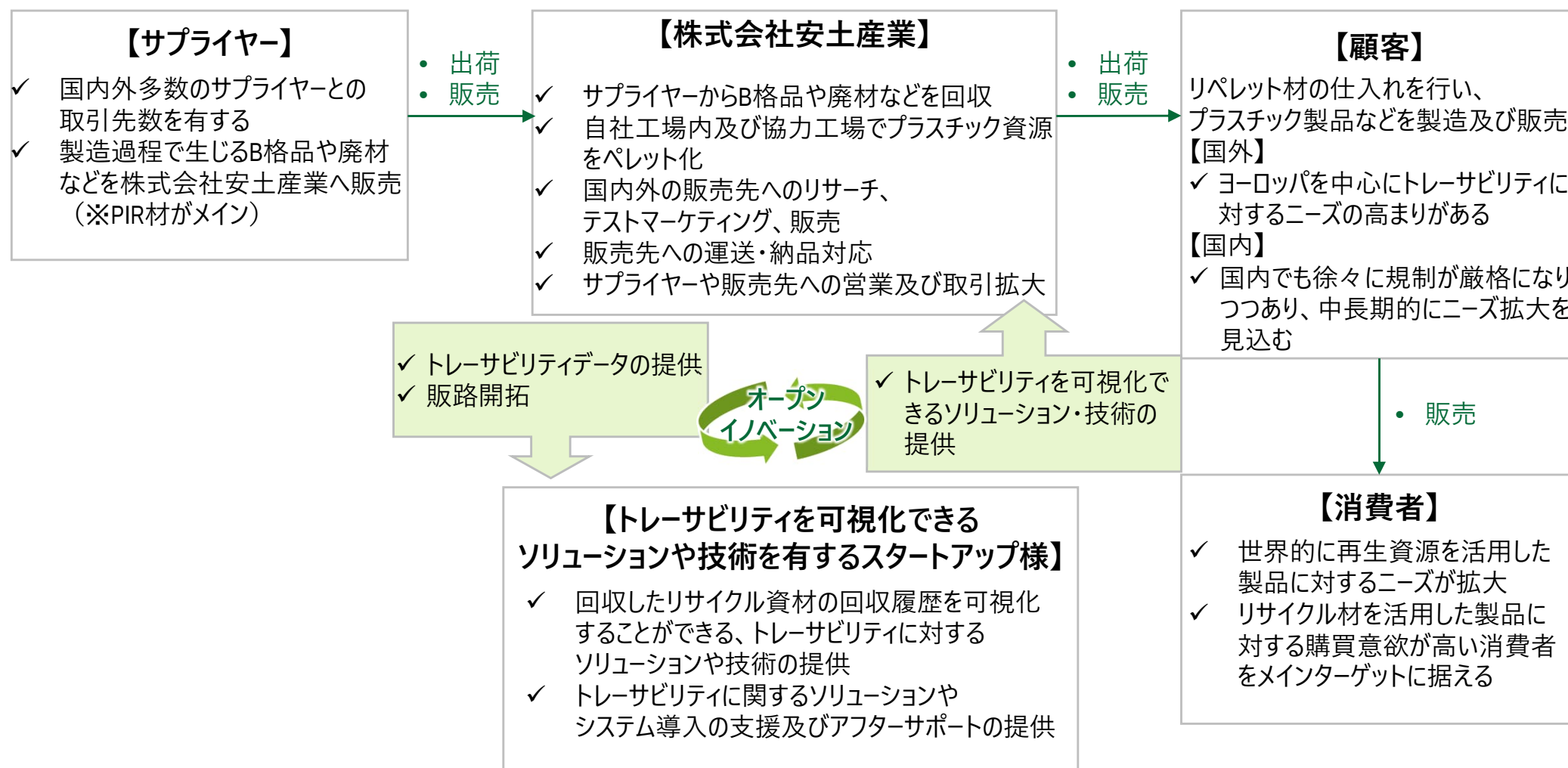
- ① トレーサビリティを付与したPCR材創出への共創
- ② リペレット加工時の品質安定技術・加工量の向上に対する共創
- ③ 生分解性プラスチックを農業資材や林業資材などの製品化への共創
- ④ その他、プラスチックリサイクル領域における品質向上や高付加価値化に対するアイデアを基にした共創

# 以下のモデルでスタートアップ企業様との共創を実現していきたいです

## 共創テーマ：トレーサビリティ

※下記の共創モデルはたたき案です。

実現可能な共創モデルについてはスタートアップ企業様とのディスカッションを通して、決定していく方針です。

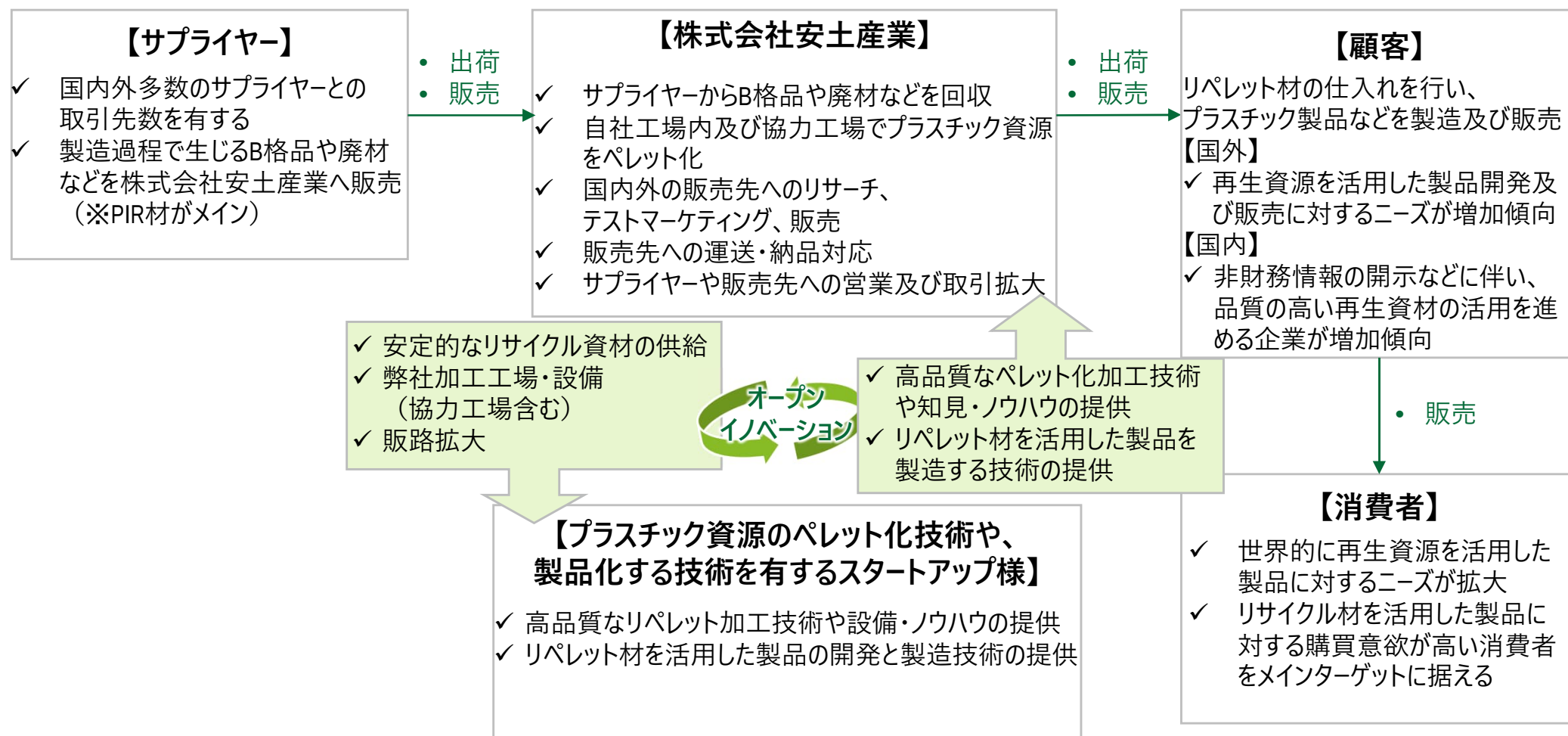


# 以下のモデルでスタートアップ企業様との共創を実現していきたいです

## 共創テーマ：プラスチックリサイクル

※下記の共創モデルはたたき案です。

実現可能な共創モデルについてはスタートアップ企業様とのディスカッションを通して、決定していく方針です。





# スタートアップ企業様には以下の要素を求めています

弊社のプラスチック加工技術や設備を活用し、トレーサビリティの付与や新たな加工技術によるリペレット材の高付加価値化に対する共創ができるスタートアップを求めています

## プロダクト・技術

### 【トレーサビリティ関連】

- ✓ プラスチック資材のトレーサビリティを可視化することができるソリューションや技術を有する企業
- ✓ トレーサビリティを可視化するためのソリューションや技術の導入を支援・サポートできる企業

### 【プラスチックリサイクル関連】

- ✓ リペレット化時の品質安定化や高付加価値化を実現することができる技術や素材を有する企業
- ✓ リペレット材を活用した製品の開発や製造技術・ノウハウを有する企業
- ✓ 上記の他、プラスチックリサイクル領域における高付加価値化を実現できるアイデアや技術を有する企業

### 〈キーワード〉

- ✓ サーキュラエコノミー、プラスチックリサイクル、リペレット化、再生資源、トレーサビリティ、

## その他

### 【トレーサビリティ関連】

- ✓ 既にトレーサビリティを可視化できるソリューションや技術を有していること
- ✓ ソリューションの導入やアフターフォローが可能な企業

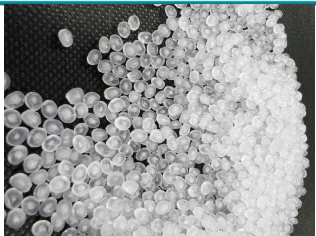
### 【プラスチックリサイクル関連】

- ✓ 既にリペレット化技術や設備を有していること
- ✓ 継続的にリペレット化または、リペレットを活用した製品の製造が可能な企業

# アセット



## 弊社のアセットは以下の通りです

| 安定的なプラスチック材の仕入先                                                                  | 自社トラックによる運送                                                                        | 自社工場でのペレット加工                                                                        | 国内外への販売ネットワーク                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |  |

< 以下、詳細ならびに上記以外の保有アセット >

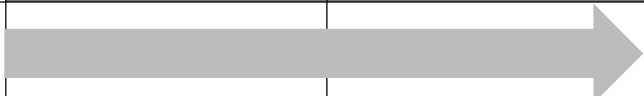
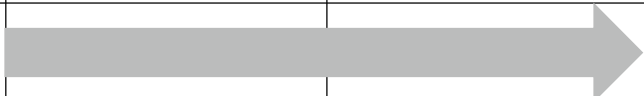
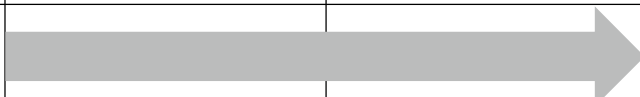
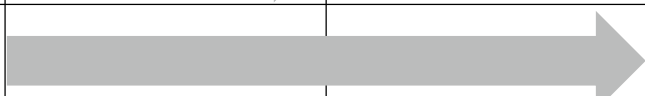
| アセット・強み                  | 詳細                                                                                                                                                  |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■ 安定的なプラスチック材の仕入先</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>国内大手メーカーを中心に、中国・韓国・タイ・ベトナム等の海外のサプライヤーとの取引あり。</li> <li>国内外を問わず、幅広いサプライヤーとの取引により、安定的な廃材の仕入れを実現している。</li> </ul> |
| <p>■ 自社トラックによる運送</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>自社トラックとして、大型（14t）トラックを20台、4tトラックを6台保有している。</li> <li>仕入先からの引取や販売先への配送、倉庫管理を実行する従業員も配備している。</li> </ul>         |
| <p>■ 自社工場でのペレット加工</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>自社工場及び自社設備を活用し、樹脂毎に加工先や加工しを選定、自社にてペレット化まで完結させることができる。</li> <li>また協力工場との取引もあり、安定的な加工スピードを実現できる。</li> </ul>    |
| <p>■ 国内外への販売ネットワーク</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>実働販売先として国内外、約350社の販売先へのネットワークを保有している。</li> <li>販売先の業種も多岐にわたっており、自動車関連・産業資材・土木等、幅広い業種への販売先を保有している。</li> </ul> |
| <p>■ 不織布リサイクル事業の展開</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>プラスチックリサイクル事業だけでなく、不織布のリサイクル事業も展開している。</li> <li>不織布領域での仕入先や販売先に対するネットワークも保有している。</li> </ul>                  |

# スケジュール

# 共創スケジュール案は以下の通りです

※下記スケジュールはたたき案です。  
スケジュールに関しては、共創の実現可能なスケジュールをスタートアップ企業様とのディスカッションを通して決定していく方針です。

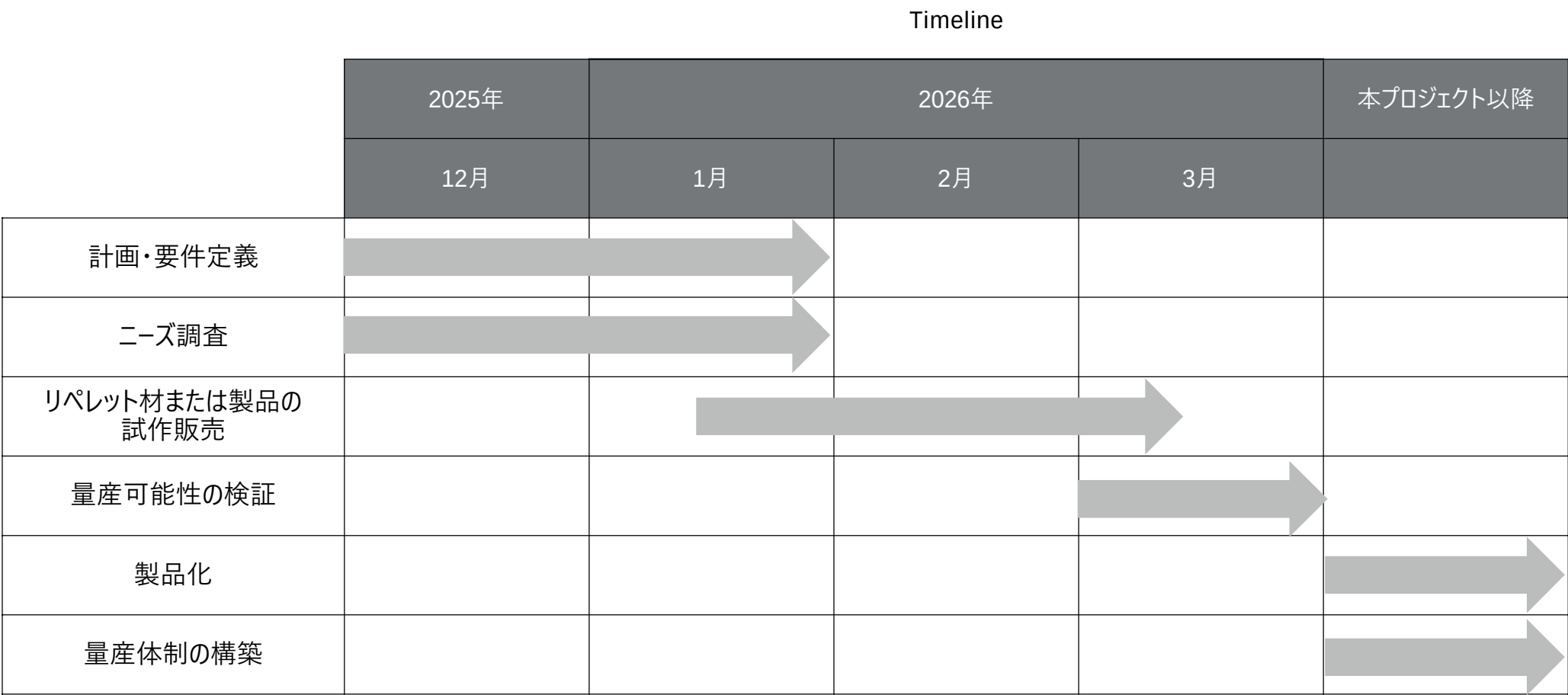
## 共創テーマ：トレーサビリティ

| Timeline |                                                                                     |       |                                                                                       |                                                                                       |           |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
|          | 2025年                                                                               | 2026年 |                                                                                       |                                                                                       | 本プロジェクト以降 |
|          | 12月                                                                                 | 1月    | 2月                                                                                    | 3月                                                                                    |           |
| 計画・要件定義  |   |       |                                                                                       |                                                                                       |           |
| ニーズ調査    |  |       |                                                                                       |                                                                                       |           |
| PoC      |                                                                                     |       |  |                                                                                       |           |
| 現場導入     |                                                                                     |       |                                                                                       |  |           |

# 共創スケジュール案は以下の通りです

※下記スケジュールはたたき案です。  
スケジュールに関しては、共創の実現可能なスケジュールをスタートアップ企業様とのディスカッションを通して決定していく方針です。

## 共創テーマ：プラスチックリサイクル



# 応募要領

# 本プログラムの応募要領については、以下をご確認ください

## 応募要領一覧

### 応募資格

- ① 法人登記がされており、県内企業3社いずれかの共創テーマを実現するための具体的なプロダクトや技術などを有している全国のスタートアップ  
【共創テーマ：株式会社安土産業】  
・「トレーサビリティ」「プラスチックリサイクル品質の向上」を通じた高品質リサイクル材の創出
- ② 本事業を通じて滋賀県内での事業展開に意欲があるスタートアップ

### マッチング基準

ご提出いただいた応募書類や添付資料、マッチング面談を通じて、各県内企業が検討している新規事業に適したスタートアップかを検討の上、県内企業毎に最低1社以上のスタートアップとのマッチングを予定しています。

### マッチングスケジュール

|                                                                                                                             |                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 募集開始                                                                                                                        | 2025年10月1日(水)                 |
| 募集締切                                                                                                                        | 2025年10月31日(金) 13時            |
| マッチング面談依頼通知                                                                                                                 | ～2025年10月31日(金) ※1            |
| 共創アイデア資料の提出期限                                                                                                               | 2025年10月31日(金) 13時            |
| マッチング面談※2                                                                                                                   |                               |
| 第1回目枠                                                                                                                       | 2025年11月11日(火)<br>13:00～17:00 |
| 第2回目枠                                                                                                                       | 2025年11月20日(木)<br>13:00～17:00 |
| マッチング結果通知                                                                                                                   | ～2025年11月28日(金)               |
| ※1： 応募いただいたスタートアップのうち、マッチング面談に進んでいただくスタートアップは3社程度とします。                                                                      |                               |
| ※2： スタートアップ1社あたり60分程度のオンライン（Teams会議）でのマッチング面談を上限2回までとして予定しております。<br>マッチング面談に関する時間等の詳細は、マッチング面談依頼通知（～2025年10月31日）の際にお知らせします。 |                               |